









同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	小隊長
歩見上	歩見上	歩見上	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉
井上良一	柳田三郎	立花三郎	吉田勲	櫻井富雄	北原秀雄	須磨忠雄	大島弘	高橋權次郎	田中正誠	飯田文吾	青山順	出町忠三	太田俊郎
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	昭八六三八
同	同	歩二百十九聯隊附	獨混旅砲兵隊附	同	同	同	同	獨歩十二大隊附	獨歩十二大隊附	同	同	同	獨歩十二大隊附

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	中隊長
砲尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉	歩尉
松山良雄	竹添角二	飯田桃介	織田治雄	川崎忠男	小林昌平	村瀬春美	八木一夫	山添欣作	塩見高美	吉村馨香	長峯正榮	内山幸雄	善方忠一
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	特ノ司	特ノ司
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	昭八六三八
獨混四旅砲兵隊附	同	獨歩十二大隊附	獨歩十二大隊附	同	歩二百十九聯隊附	獨歩一大隊附	獨歩四大隊附	同	獨歩十二大隊附	獨歩十二大隊副官	同	同	獨歩十二大隊附

計	同	同	同	同	小隊長
	菅見三	菅見三	菅見三	菅見三	菅見三
	北岸武	野村健二	上林十志男	松尾榮造	新井安兵衛
	同	同	同	同	昭八六六八
	同	同	同	獨歩十三大隊附	獨歩十三大隊附

四四

七月一日

一部隊長石作命甲第一號一依、榆次駐屯地警備隊長之命也。在榆次部隊、軍紀風紀、監視並三軍隊之屬之建築物、保護之任也。

七月七日

一第五中隊、獨立歩兵第十五大隊より壽陽地區、警備ヲ申受ケ、爲田中少尉以下六名ヲ先發也。

七月九日

一左、通、發令也。  
 獨立歩兵第十二大隊長 陸置中佐 青柳時香  
 補水陸軍代行學校附  
 第三九師團衛生隊長 陸軍中佐 木佐木 力  
 補獨立歩兵第十三大隊長

七月十日

一大隊、新壽陽縣、警備ヲ継承シ、第五中隊ヨリテ警備ヲ担任セシム。

七月十四日

一新部隊長木佐木中佐本日着任也。旧部隊長事務引継ヲ實施ス。其將校並全員對テ訓示ス。



七月十四日 一 旧部隊長青柳中佐赴任為禰次出發後又  
七月十五日 一 左通、各隊保管馬、配當敷高七五

本部 日馬五 支馬七

通信小隊 支馬一〇

機關銃中隊 日馬三 支馬一七

步兵砲中隊 日馬四 支馬一七

第一中隊 支馬四 第二中隊 支馬四

第三中隊 支馬四 第四中隊 支馬四

第五中隊 支馬四

七月十八日 一 部隊長、几時禰次出發大谷(第四中隊)東陽(第

一中隊)警備狀況、巡視

七月二十日 一 陸軍一等兵 安田 堯

以下十九名兵科幹部候補生採用

陸軍一等兵 村田 壯一

以下一名經理部幹部候補生採用

前項候補生對之教育、當分間夫、中隊、於實施

七月二十三日 一 大隊、在郷軍人會禰次分會未教育者、教育ヲ担任

小林少尉、教官、七月二十四日、教育ヲ開始

七月二十六日 一 經理部幹部候補生 村田 莊一

森島 恒雄

昭和十八年度採用經理部幹部候補生被教育者

ト、第六工師團經理部、分遣

七月二十八日 一 陸軍大尉 田内 義七

補步兵隊第七五聯隊大隊長(七月二十六日)

二 第五中隊長 宮脇 好美

大隊本部勤務、命、 八木 一夫

第五中隊附

第五中隊長代理、命

七月三十日

一 陸軍中尉

富森靖五

中島克巳

干和保彦

西櫻正一

陸支隊密第五四號ニ依リ中隊第一大部隊ニ轉属ノ  
為本日出發ス

二 陸軍准尉

深谷 報進

八月三日

一 部隊長八九時三十分ニ在榑次各中隊、内務巡視  
ヲ實施ス

二 十五時ニ中隊長合同並ニ中隊長教育ヲ實施ス

三 陸軍中尉

大畠 弘

以下下士官一名兵三名北支那方面軍歩兵訓練隊  
編成要員トシテ長辛白北支那方面軍歩兵訓練隊

八月五日

一 縫工裝工 鍛工兵修業兵教育ヲ開始ス

二 第一年度兵科下士官候補者要員、教育ニ大畠ニ於テ  
集合教育ヲ實施中、處本日夫、教官以下ニ中隊  
ニ復歸セル

八月十日

一 第四中隊陸軍曹長

仲井勝太郎

第二中隊同

森尾勇

本部兵校曹長

生田武雄

任陸軍准尉ニ任官セルヲ以テ頭書、本部中隊附ヲ命ス

八月十一日

一 陸軍中尉

小林昌平

同 川崎忠男

支那派遣軍歩兵教育隊 昭和十八年度第一次學生  
トシテ南支ニ派遣ス

八月十三日

一 部隊長、本部兵器委員本部勤務者 兵器檢